

3年連続「健康経営銘柄」に選定されました！

「ウォークビズ※」の推進やスポーツイベントの実施、働き方改革への取り組みにより、さらなる健康経営に取り組みます。

東京急行電鉄株式会社

当社は、2月21日(火)、経済産業省が東京証券取引所と共同で「健康経営」に優れた企業を選定する「健康経営銘柄」に、3年連続で選定されました。なお、3年連続で選定された企業は、当社を含め、全業種で9社のみです。

当社では、2016年2月に「最高健康責任者(Chief Health Officer)」を設置し、「健康宣言」(別紙参照)を制定しました。

これに基づき、面談対象者を高い精度でリストアップできるよう独自に作成した「TKKストレスチェックリスト」をはじめとした、従業員の心の健康管理に取り組んでいるほか、「WalkBiz」(ウォークビズ)スタイル(※)での勤務の推奨やウォーキングイベントの開催など、「歩く」ことへの習慣化にも力を入れています。さらに、1000名以上が参加する駅伝大会・運動会など、労使一体となったスポーツイベントも定期的に行っています。

また、始業時刻を変更できる「スライド勤務」やさまざまな休暇制度に加え、当社が運営するサテライトシェアオフィス「NewWork」の活用や在宅勤務といったテレワーク勤務を拡大することで、働く時間と場所の自由度を高める取り組みを実施しています。2017年2月には、総務省による「テレワーク先駆者百選」に認定されました。これらの働き方改革推進への取り組みを通して、所定外労働時間の削減や、従業員のワークライフバランスを実現します。

当社は今後も、従業員とその家族の健康を企業価値の向上につなげるだけでなく、東急病院や生活サービス事業の展開により、東急線沿線のお客さまにも健康サービスを提供し、沿線価値の向上、さらには地域・社会への貢献に取り組んでいきます。

【当社における具体的な「健康経営」への取り組み事例】(詳細は別紙参照)



「NewWork」での勤務風景



駅伝大会



親子で楽しむ運動会

※「WalkBiz」(ウォークビズ)スタイル:

歩きやすい靴(スニーカーなど)で通勤・勤務するスタイル。ひと駅歩くことや階段を上ることにより、職場を運動環境に変える取り組み。

【別紙①】

■健康経営銘柄とは

経済産業省と東京証券取引所は共同で、従業員の健康管理を経営的な視点から考え、戦略的に取り組んでいる企業を「健康経営銘柄」として選定しています。本取り組みは、日本再興戦略に位置づけられた「国民の健康寿命の延伸」に対する取り組みの一環で、今回が3回目の選定となります。

※健康経営は、NPO 法人健康経営研究会の登録商標です

■健康経営推進に向けた取り組み

1)健康経営推進体制

中央総括安全衛生管理者を「最高健康責任者(CHO)」とし、企業立病院である東急病院と連携を取りながら、推進しています。

この推進体制のもと、従業員とその家族に対し、「メンタルヘルス対策」「がん対策」「生活習慣・運動対策」を講じることで、健康の維持・増進を図り、「安心・安全の更なる構築」と「労働生産性の向上」に務めています。



2)「健康宣言」の制定

東急グループの存在理念(美しい生活環境を創造し、調和ある社会と、一人ひとりの幸せを追求する)をふまえ、その実現に欠くことのできない「健康」を追求する経営を推進するため、健康宣言を制定しました。現在の健康経営の取り組みはこの宣言を基に実行しています。

健康宣言 (2016年2月1日制定)

- 「安全」と「安心」は交通事業をはじめとする当事業の根幹であり、お客さまが当社にお寄せくださる「信頼」の源泉です。その根幹を担う従業員およびその家族の健康は「信頼」を担保する柱であり、最優先で取り組む事項と位置付けます。
- 東急線沿線に住まう方の生活環境を創造することは当社の存在意義です。「健康増進」を付加価値として提供することで、お客さまの生活環境を充実させていきます。
- 人々の「健康増進」を事業として継続していくことで、東急線沿線をご利用するお客さまのみならず、社会への貢献として地域活力を維持・発展させていくことを目指します。

■当社における「健康経営」への取り組み事例

①「WalkBiz」(ウォークビズ)スタイルでの勤務を推奨

従業員向けの取り組みとして、「歩く」ことの習慣化に力を入れています。

2016年10月には、1カ月間「WalkBiz」(ウォークビズ)スタイルでの勤務を推奨することで、ワークスタイルの変化を促すと共に、同月末には東急労働組合やグループ会社と共同でウォーキング大会を開催。当社従業員は約700名が参加しました。さらに、2016年11月～2017年1月末まで、歩数計アプリケーションを利用した、職場単位で歩数を競い合う「職場対抗ウォーキング選手権」を実施しました。



ウォーキング大会の様子

② 年間を通じた健康増進イベントの開催

運動会・駅伝大会を、毎年東急労働組合と共同で開催しています。運動会・駅伝大会は、例年1000名以上の参加規模となる、労使一体の伝統的なイベントです。中でも運動会は、従業員だけでなくその家族も参加が可能で、従業員とその家族の健康づくりの一環として、運動する楽しさを知ると共に、家族も含めた職場コミュニケーションの機会となっています。

③ 「美HUG(ビハグ)」(生活サービス事業における、お客さまの健康をサポートする取り組み)

健康宣言に掲げる「健康増進」を付加価値とした生活環境の充実を図るため、2016年12月から、株式会社FiNCが提供するアプリケーションを活用した新サービス「美HUG(ビハグ)」の提供を開始しました。

「美HUG(ビハグ)」では、医師や看護師、栄養士などのヘルスケアの専門家「FiNCREW(フィンクルー)」による健康管理のサポートを、約60日間マンツーマンで受けることができます。また、アプリケーションのほかにも食事セミナーやトレーニングイベントなどを、東急線沿線を中心に開催しています。

なお「美HUG(ビハグ)」は、内側から美くなるための料理研究で著名な管理栄養士の木下あおい氏が監修しています。木下氏は、生活習慣改善に関する情報を定期的に発信するほか、各種セミナーにも登壇します。

【「美HUG(ビハグ)」公式HP: <http://www.bihug.jp/> 】

④ 「みんなでつくろう大岡山健康階段」(地域と連携した取り組み)

東急病院がある大岡山駅周辺を「健康ステーション大岡山」と称し、健康の情報発信拠点として、従業員のみならず、沿線のみなさまの健康づくりを応援するため、さまざまな取り組みを実施しています。

大岡山駅構内のホームから改札に通じる階段「大岡山健康階段」では、全段に消費エネルギーを明記することで、歩いた方がどれだけ運動したかが一目で分かるようにしているほか、3段に1つ健康に関する応援メッセージを掲出しています。2017年2月には、掲出する応援メッセージの一般公募を実施しました。

※新しい応援メッセージは、3月下旬頃から掲出開始

今後も「健康ステーション大岡山」プロジェクトを通じて、東急病院、東京工業大学、自治体、沿線商店街、医師会などと連携し、産学官民一体となって健康づくりに関する取り組みを進めていきます。



標語募集のポスター



大岡山健康階段

【別紙②】

■働き方改革推進への取り組み

当社では、中期3か年経営計画の重点施策として「ライフスタイル＆ワークスタイル・イノベーションの推進」を掲げ、従業員のワークスタイル・イノベーションの推進に向け、「スライド勤務」や「1時間単位での休暇」の導入など、働く時間の自由度を高める取り組みを進めてきました。また、2016年9月から、サテライトオフィスにおける勤務を可能とし、時間や場所に捉われない執務環境を整えています。

これらの制度を有効に活用し、移動時間の短縮や直行と直帰による勤務を推進することで、従業員の生産性向上とワークライフバランスの実現を目指しています。

《主な取り組み事例》

スライド勤務	始業時刻を基準に7時30分から10時30分の間で30分毎に繰り上げ、または繰り下げできる制度 (終業時刻も同時間繰り上げ、または繰り下げする。)
時間単位休暇	年次休暇のうち年間5日分(40時間分)を限度に、任意の1時間を1単位として取得する休暇制度
短時間、短日数勤務	育児者・介護者・鉄道現場の中老年などが、1日2時間または週休3日を限度として、就業時間や日数を短縮する制度
バリュータイム	一日の所定労働時間である8時間分の労働量を、自らが効率をあげて業務に取り組むことで、労働時間を30分短縮することができる制度
サマータイム	毎年5月1日から9月30日までは本社勤務員の就業時間を8:30～17:30とする制度(通常時は9:30～18:30)
テレワークの推進	・育児や介護中の従業員向けに在宅勤務制度を導入。(2014年) ・本社従業員を対象としたサテライトオフィス勤務制度を導入。(2016年) どちらも利用時間に制限はなく、上長の承認があればいつでも利用可能。

《会員制サテライトシェアオフィス「NewWork」概要》

東急線沿線を中心とした郊外駅の周辺に、会員制のサテライトオフィスを設置し、テレワークを導入する企業を対象に、快適な執務環境を提供するものです。現在、直営店6店舗、提携店34店舗の計40店舗を、1枚のライセンスカードで利用することができます。当社では、本社勤務員を対象に利用することが可能です。

【NewWork 公式HP】<https://www.newwork109.com/>



「NewWork」たまプラーザ店



「NewWork」横浜店